

豊かななぎさは取り返せるか 西湘バイパスの崩壊から学ぶこと

2008(平成20)年

1月25日(金) 18時30分 ~ 20時30分

(開場 18:00)

横浜開港記念会館 2階6号室 (横浜市中区本町1-6 県庁斜め前)

先着順 100名 入場無料

主催 NPO法人 神奈川県自然保護協会

後援 神奈川県(予定)

2007年9月6日夜、小田原付近に上陸した台風9号により、県内では大きな被害が出ました。台風が来るたびに通行止めになっていた、西湘バイパスはついに片側車線が崩落しました。

単に大きく強い波が来たからと言うことではなく、長年心配され続けていた“なぎさ”がやせ細ったことの一つの結果と見るべきでしょう。

地球温暖化による海面上昇が危惧される今、どのような対策が求められているのでしょうか。

次 第

主催者挨拶 新堀豊彦 神奈川県自然保護協会理事長
来賓挨拶

講演 各地のなぎさの保全への取組み(仮)

宇多高明 (財)土木研究センター なぎさ総合研究室長

講演 湘南海岸のなぎさをどう取り戻すのか

県土整備部 砂防海岸課 (予定)

質疑応答・討論

司会

※ 神奈川県自然保護協会では今後、県内の自然保護を巡る諸問題についての公開勉強会を随時開催していく予定です。

NPO法人 神奈川県自然保護協会

<http://www.eco-kana.org/>

(横浜市中区宿町 3-54 メソンド蒔田1階)

Eメール nacs-kana-office01@eco-kana.org

問い合わせ先 046-222-2356 (青砥)